BIOS マニュアル

BIOS セットアップユーティリティとは

BIOS セットアップユーティリティとは、BIOS の基本動作設定を確認・変更するためのツールです。
セットアップユーティリティは、マザーボード上のフラッシュメモリー（BIOS ROM）に格納されています。

このユーティリティで定義される設定情報は、マザーボード上の特殊な領域（CMOS RAM 領域）に
格納されます。この設定情報は、マザーボードに搭載されているバックアップ電池により保存され、システム
の電源を OFF したり、リセットしても消えることはありません。

ONKYO 製パーソナルコンピューターシステム（以下、「システム」と記述）は、出荷時の BIOS 設定で最適
動作するように設計されています。お客様自身によって BIOS 設定の変更を行う場合は、あとで現在の設
定を参照できるよう、このマニュアルを印刷しデフォルト値を記録しておくことを、強くお勧めいたします。

システムに接続されている個々のハードウェア構成（外部接続端子への接続を含む）や、
お客様の使用環境、将来的なシステム BIOS の更新によって本書の表示との差違が生じる場合が
ありますことをあらかじめご了承ください。

BIOS とは

BIOS とは、システムのハードウェアを利用または制御するための基本プログラムの一つです。
（**B**asic **I**n/**O**ut **S**ystem： ハードウェアと OS の橋渡し的な機能を司る中間層インターフェース）

搭載されている CPU、メモリー、ハードディスク、ビデオシステム、チップセットなどの基本動作に関する
設定情報を CMOS RAM 領域に保存し、システムが起動するときに前回設定値との内容を
比較することで、本体に変化や異常がないかの自己診断を行います。

BIOS が使用する各種設定情報を確認・変更するためのプログラムが、
BIOS セットアップユーティリティです。

--- 注意事項 ---

BIOS 設定は当該システムに最適化された状態で出荷しております。

間違った BIOS 設定での御使用はシステムに深刻なダメージを与えます。
設定変更される際は充分に御注意いただくとともに、このマニュアルに
記載される内容をご理解いただけない場合は変更を行なわず、
工場出荷状態での御使用を強く推奨いたします。

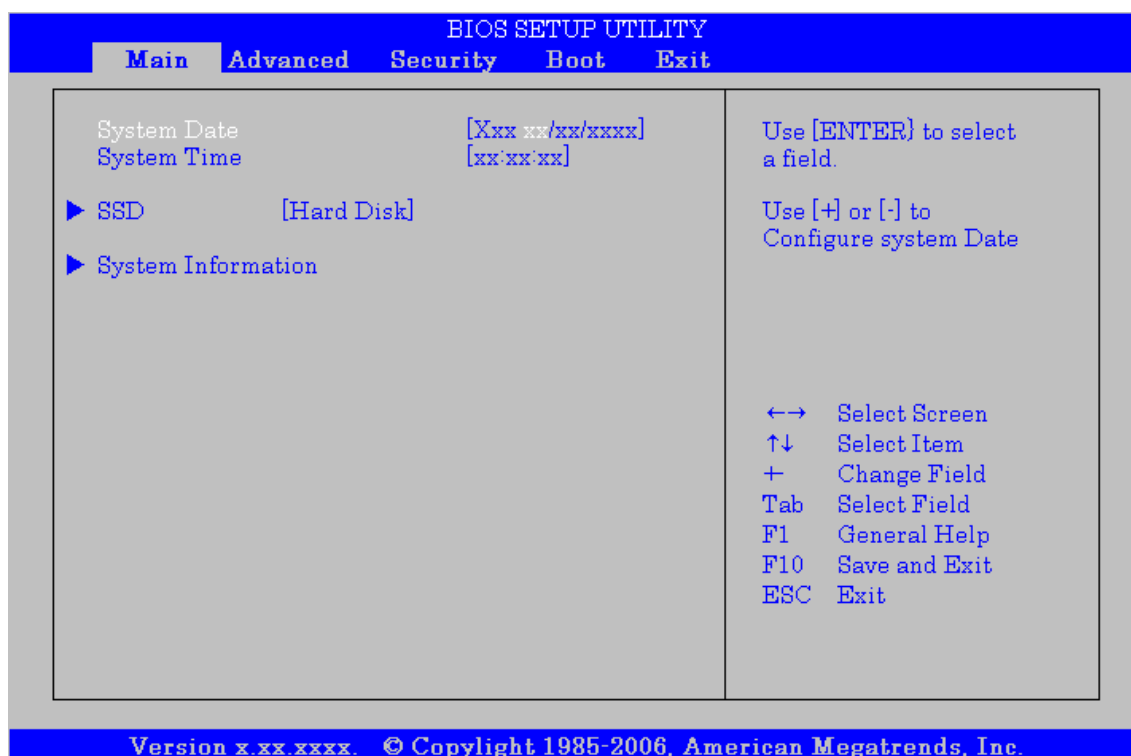
BIOS 設定の変更により正常に動作しなくなった場合、ならびに、
お客様によって設定されたパスワードの忘失に起因する動作不良につきましては、
保証期間中であっても弊社サービスセンターでの**有償修理**となりますことを
あらかじめご了承ください。

基本的な BIOS 設定

- BIOS セットアップユーティリティを起動する

1. コンピュータの電源を入れます。
2. ONKYO ロゴ画面が表示されたら、[DEL] キーを押します。
3. BIOS セットアップユーティリティが起動します。

※ BIOS セットアップユーティリティの操作には、外部キーボードが必要です

- BIOS セットアップユーティリティを操作する

↑ / ↓	アイテムを選択します。
← / →	メニュー(タブ)を選択します。
+/-	値の変更をします。
F1	ヘルプを表示します(英語)。
F10	設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティを終了します。
ESC	セットアップユーティリティ もしくは メニューを終了します。

- **BIOS を初期化する**

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
2. “Exit“ メニューを選択します。
3. **“Load Setup Defaults“** を選択し、[Enter] キーを押します。
4. ダイアログ “Load Optimized defaults?“ が表示されたら、
   ”Ok“ を選択し [Enter] キーを押します。
5. **設定を保存**（次項目参照）して、BIOS セットアップユーティリティを終了します。

- **設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティを終了する**

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
2. “Exit“ メニューを選択します。
3. **“Exit & Save changes”** を選択し、[Enter] キーを押します。
4. ダイアログ “Save configuration changes and exit now?“ が表示されたら、
   ”Ok“ を選択し [Enter] キーを押します。
5. BIOS セットアップユーティリティが終了し、自動的に再起動します。

高度な操作

- **デバイスの起動順位を設定する**

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
2. “Boot” メニューを選択します。
3. **“Boot Device Priority“** にて、優先して起動したいデバイスを指定します。
   (上下カーソルでアイテムを選択し、+/-で値を変更)
4. 設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティを終了します。

- **BIOS パスワードを設定・削除する**

BIOS セットアップユーティリティの起動、コンピュータの起動などを制限できます。
ここでは、Supervisor Password を設定する手順を紹介します。
(User Password は、Supervisor Password が設定されていないと使用できません)

[BIOS パスワード:有効にする]

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
2. “ Security “メニューを選択します。
3. “Change Supervisor Password” を選択し、[Enter]キーを押します。
4. **“Enter New Password” に設定したいパスワードを入力し、[Enter]キーを押します。**
5. **“Confirm New Password” にて同じパスワードを入力し、[Enter]キーを押します。**
6. “Password Installed.” のダイアログが出たら、
   [Enter]キーを押し設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティを終了します。

[BIOS パスワード:無効にする]

1. BIOS セットアップユーティリティを起動します。
2. “Security“メニューを選択します。
3. “Change Supervisor Password” を選択し、[Enter]キーを押します。
4. **”Enter New Password“ に何も入れず、空欄のまま[Enter]キーを押します。**

7. “Password uninstalled.” のダイアログが出たら、
   [Enter]キーを押し設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティを終了します。

パスワードの忘失について

パスワードを忘失すると、システムの起動ができなくなります。
User Password を忘れた場合は、Supervisor Password で BIOS セットアップユーティリティを起動して、User Password を再設定してください。

Supervisor Password を忘れた場合は、修理（有償）が必要となります。
無償修理期間であっても有償修理でのご対応となりますことを、あらかじめご了承ください。

参考

Main		
	System Time	時間を設定できます。
	System Date	日付を設定できます。
Advanced		
	Intel ® SpeedStep ™ tech	CPU 省電力機能を設定します
	PCI Latency Timer	PCI レイテンシ長を設定します
	Legacy USB Support	レガシィ USB モードのサポートを設定します
Security		
	Change Supervisor Password	管理者パスワードを設定します
	Change User Password	ユーザーパスワードを設定します
	Password Check	[Setup] BIOS セットアップユーティリティを起動する時にのみ、パスワード入力を要求します。[Always] システム起動時、常にパスワード入力を要求します
Boot		
	Quiet Boot	起動時のテキスト出力を抑制します
	Full Screen Logo Display	起動時の ONKYO ロゴ を全画面表示します
	Bootup Num-Lock	起動時の NumLock キー状態を設定します
	Wait For ‘F1’ If Error	起動時に BIOS がエラーを検出したとき、表示のために F1 キー入力を待ちます
	Hit ‘DEL’ Message Display	起動時の、BIOS 設定ユーティリティメニューの表示を消します
Exit		
	Exit & Save Changes	設定を保存して、BIOS セットアップユーティリティを終了します
	Exit & Discard Changes	変更を破棄して、BIOS セットアップユーティリティを終了します
	Discard Changes	変更を破棄します
	Load Setup Defaults	工場出荷時の設定をロードします